

令和2年12月23日

学部生の皆様へ

危機管理対策本部

冬期休業期間の過ごし方について

1 大学構内への立ち入りについて

年末年始（12月29日～1月3日）は原則として、大学構内（図書館を含む）への立ち入りは控えてください。

※年末年始は暖房を稼働しません。

2 新型コロナウイルス感染症について

(1) 感染対策

ア 移動について

毎日の検温を実施し、発熱等の症状がある場合は、移動を控えてください。

不要不急の外出は控え、帰省する際や外出する際は、感染対策を徹底し、可能な限り人混みを避けて行動してください。

なお、県外へ移動する際は県外移動届を提出し、県外へ移動した場合は、検温等の健康観察の結果を2週間記録してください。

イ アルバイトについて

接待を伴うアルバイト及び22時以降にアルコールを提供する飲食店でのアルバイトは自粛してください。

ウ 飲食等について

飲食時はマスクを外すことから感染リスクが高まります。

特にアルバイト終了後の上司や同僚との夜間における飲食については、可能な限り自粛してください。

また、カラオケなど密閉された空間で大声を出す施設の複数での利用は控えてください。

(2) 抗原検査が陽性の場合又はPCR検査実施時の連絡

年末年始期間中に以下のア～ウに該当する場合は、本学防災センターへ連絡してください。

連絡する際には、まず、氏名、学科、学年を伝えた上で、下記のア～ウの状況と連絡先を伝えてください。

防災センター 連絡先：017-765-2111

ア 抗原検査が陽性の場合又はPCR検査を受ける場合

イ 濃厚接触者となった場合

ウ 同居者がア又はイに該当する場合

3 年末年始の注意事項について

(1) 年末年始の帰省は、地域の感染状況を十分把握した上で、慎重に判断し、発熱等の症状がある場合は控えてください。また、帰省の際には、感染防止対策を徹底してください。

- (2) 帰省中は、体調がすぐれない場合は外出を控えてください。高齢の家族等との面会は慎重に判断し、面会する場合には感染防止対策を徹底してください。親族や友人等との会食については、大人数や長時間の会食を避け、十分に気を付けてください。
- (3) 毎日の検温はこれまでも指示していますが、帰省中及び帰省から戻った後は、特に、注意して行ってください。体調管理も忘れずに行い、感染が疑われる症状がある場合は、保健室又は教務学生課に連絡して、指示を受けてください。

4 その他

「新型コロナウイルス感染症への対応について（第4版）」及びキャンパスメイトにより、本学の対応等を随時確認してください。